秋田県校友会第43回同窓生の集い

令和元年7月20日(土)秋田市中通の秋田ビューホテルにおいて、大学本部から山下匡教授にご出席いただき、「第43回同窓生の集い」が県内同窓生12名が参加して開催されました。県内の夏のイベントとも日程が重なり、残念ながら例年より少ない参加者となりました。

総会は、この1年間の物故者に対する黙祷の後、佐藤政善会長(S52年卒)のあいさつに始まり、平成30年度会務報告及び決算報告、令和元年度事業計画及び収支予算案について、満場一致で承認された。

研修会では、今年度から新設された秋田県動物愛護センターの金和浩所長(日本大出身)からセンターの今後の取り組みや施設をスライドで紹介いただいた。研修会の講師としては、会員以外の外部講師は初の試みであったが、意見交換では山下教授、複数の会員から質問が出るなど活発な意見交換が行われた。

講話では、山下先生から大学の近況や同窓会の現況などについて詳細なお話をいただきましたが、

先生が秋田市に所縁のある方とわかり和やかな雰囲気の中、講話が行われました。

懇親会では、佐藤林治相談役(S41年卒)の乾杯で始まり、学生時代の昔話に花を咲かせ、同窓会の活性化や将来展望、日頃の仕事の情報交換等で話が弾んだ。会場を変えての二次会にも多くの参加者が 出席。にぎやかな時間を過ごし、来年度の再会を期し懇親会を終了した。

大変お忙しい中、ご出席いただいた山下教授に感謝申し上げますとともに、同窓会の益々の発展を祈 念し報告といたします。

(事務局: 蒔苗 修 S54年卒)

